

---

## プラネット、流通経済研究所と 『事前出荷情報(ASN)の活用による納品伝票レス・ 検品レス運用ガイドライン』を取りまとめ

---

株式会社プラネット（本社：東京都港区、代表取締役社長：坂田政一、証券コード：2391）と、公益財団法人流通経済研究所（本所：東京都千代田区、理事長：青山繁弘）は、両者が事務局を務める「日用品物流標準化ワーキンググループ」において『事前出荷情報（ASN）の活用による納品伝票レス・検品レス運用ガイドライン』を取りまとめました。

プラネットは、化粧品日用品業界における持続可能な物流環境の構築を目指して、ロジスティクス EDI を提供し、メーカー、卸売業、物流事業者の皆様と物流業務に関する課題解決に取り組んでおります。今般 ASN データの本格実装にあたり、納品・入荷業務の生産性向上には、業務プロセスの標準化が必要であるとの認識から、基本的なガイドラインを取りまとめました。

本ガイドラインでは、次の 2 点に関する業務および取引の指針をまとめています。

- ①事前出荷情報（ASN）活用による納品伝票レスの運用
- ②検品レスの運用

ASN データの活用と業務プロセスの標準化により、紙の納品伝票で行われていた検品や荷受けの時間短縮ができ、労働生産性の向上と配送車両稼働率向上などの物流資源の効率化に貢献します。

今後も「日用品物流標準化ワーキンググループ」では、ASN データの活用に加え、受領書のペーパーレス化など化粧品日用品業界で協調して物流業務の効率化に取り組んでいく予定です。

『事前出荷情報（ASN）の活用による納品伝票レス・検品レス運用ガイドライン』は  
こちらから

- ・ <https://www.dei.or.jp/information/info07>
  - ・ <https://www.planet-van.co.jp/shiru/research/index.html>
- なお、ガイドラインの内容は継続的に見直し・更新してまいります。

「日用品物流標準化ワーキンググループ」メンバー

※各業種五十音順

メーカー13社：株式会社I-ne、エステー株式会社、牛乳石鹼共進社株式会社、クラシエホームプロダクツ株式会社、小林製薬株式会社、サンスター株式会社、大日本除虫菊株式会社、株式会社ダリヤ、フマキラー株式会社、ホーユー株式会社、ユニ・チャーム株式会社、ユニリーバ・ジャパン株式会社、ライオン株式会社

物流事業者12社：愛宕倉庫株式会社、エア・ウォーター物流株式会社、F-LINE株式会社、三甲リース株式会社、鈴与株式会社、東陽倉庫株式会社、トランコム株式会社、日本通運株式会社、日本パレットレンタル株式会社、名鉄運輸株式会社、株式会社マルカミ物流、丸全昭和運輸株式会社、

事務局2社：公益財団法人流通経済研究所、株式会社プラネット

『事前出荷情報（ASN）の活用による納品伝票レス・検品レス運用ガイドライン』  
に関するお問い合わせ先

公益財団法人流通経済研究所 河野淳、加藤弘貴  
Mail：sclogi@dei.or.jp Tel：03-5213-4532

株式会社プラネット ネットワーク推進本部 森高宏、上原英智  
Mail：logi@planet-van.co.jp Tel：03-5962-0811

本件に関するお問い合わせ先

株式会社プラネット 経営企画部  
Mail：ir@planet-van.co.jp